

臨地実習指導者研修

未来の仲間をみんなで育てよう！

臨地実習
指導者

研修目的 臨地実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導ができる

研修目標: 臨地実習指導の実践状況の振り返りを通して、課題を討議することができる
課題について解決策を述べることができる

2025年1月31日(金) 14:00~15:15に開催し、14名が参加しました。

STEP1

実践状況の振り返り

臨地実習で実践してきたことについて振り返りました。指導者として嬉しかったこと、困ったことなどを共有しました



STEP2

課題の整理

グループワークで出た意見 (一部抜粋)



工夫した事・うれしかったこと

- ・病棟スタッフに実習の詳細を説明し、学生を温かく迎える環境づくりをした。
- ・教員と一緒に、学生の情報をこまめに共有した。
- ・1日のスケジュールを教員と共有し、タイムスケジュールを調整した。
- ・学生にこまめに声を掛けた
- ・「実習が楽しかった」と言ってくれた!
- ・「この病棟で働きたい」と言ってくれた!!
- ・学生にアンケートをとって、実習しやすい環境づくりを行った。



困ったこと うまくいかなかったこと

- ・カンファレンスでの学生の発言が少なく、盛り上がりなかった
- ・学生の実習態度への指導が難しかった。
- ・忙しい業務の中で記録を読む時間がない。

STEP3

解決策の検討

なぜうまくいったのか、なぜうまくいかなかったのかを考え、自分たちにできる解決策を検討し共有しました!

教員と役割分担して
しっかり連携していく!
・記録は、教員
・ケアは、指導者

学生の特徴を
事前に教員
から聞いておこう!

限られた時間の中で、何を
学びたいか具体的に聞いて
実習計画を立てよう

学生同士でケアのスケジュール
を決めてもらうとスムーズに
実習ができそう!

< 臨地実習指導者の皆様へ >

いつも学生指導に携わっていただき
ありがとうございます。

“未来の仲間をみんなで育てよう”

をキーワードに引き続き学生指導に
関わってもらえると嬉しいです!!



2024年度は16名がシリーズ研修を修了しました!

